



English version is [here](#)

Editors:Eric Kokish
Richard Colker
翻訳:小林京子

準決勝:イギリス対久富チーム

第4クォーター

Bd: 49		NORTH	
DLR: N	♠ 10962		
VUL: None	♥ AKJ64		
	♦ KQ2		
	♣ 6		
WEST		EAST	
♠ KJ87	♠ 54		
♥ 3	♥ Q1092		
♦ AJ76	♦ 985		
♣ A1098	♣ K743		
SOUTH			
♠ AQ3			
♥ 875			
♦ 1043			
♣ QJ52			

Open Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Paul H	Abe	Armstrong	Chen
	1♥	Pass	2♥
DBL	Pass	3♣	Pass
Pass	3♥	All Pass	
Closed Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Teramoto	Jason H	Hisatomi	Justin H
	1♥	Pass	INT
DBL	Pass	2♣	Pass
Pass	2♥	Pass	Pass
3♣	All Pass		

全員が仲良く2ダウン。どこでダブルがかかっても不思議ではなかったが、誰もまだ切羽詰まっていなかったようだ。双方のテーブルでプラス100を取ったイギリスが5IMPを獲得して再び129-128と逆転。イギリスとしてはここで試合終了としたい所だが、残るは15ボード。

Bd: 52		NORTH	
DLR: W	♠ 9652		
VUL: Both	♥ A863		
	♦ AK83		
	♣ 9		
WEST		EAST	
♠ AQ87	♠ 104		
♥ KJ	♥ 975		
♦ Q	♦ J7654		
♣ KG10432	♣ J87		
SOUTH			
♠ KJ3			
♥ Q1042			
♦ 1092			
♣ A65			

Open Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Paul H	Abe	Armstrong	Chen
1♣	DBL	Pass	2♥
All Pass			
Closed Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Teramoto	Jason H	Hisatomi	Justin H
1♣	DBL	Pass	2♥
2♣	3♥	All Pass	

オープンルームでは、ディフェンダーが早い段階でスペードをラフしたが問題もなく3メイク、プラス140。クロースドルームでは寺本がハケット兄弟を3♥まで押し上げ、受け身のディフェンスにまわって1ダウン、マイナス100。久富チームに6IMP、135-130。135-131で迎えた54番ボードでイギリスは手痛い失点。

Bd: 54		NORTH	
DLR: E	♠ 108764		
VUL: E/W	♥ 1032		
	♦ K9		
	♣ KJ5		
WEST		EAST	
♠ AKQJ92	♠ 53		
♥ A65	♥ Q987		
♦ AJ32	♦ Q84		
♣ ---	♣ A982		
SOUTH			
♠ ---			
♥ KJ4			
♦ 10765			
♣ Q108743			

Open Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Paul H	Abe	Armstrong	Chen
	Pass	2♣	Pass
2♣	Pass	4♦	Pass
3♣	Pass	5♣	Pass
4♦	DBL	All Pass	
Closed Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Teramoto	Jason H	Hisatomi	Justin H
		Pass	3♣
DBL	4♣	Pass	Pass
4♣	All Pass		

クロースドルームではハケット兄弟のプリエンティブ・ビッドをもってしても寺本の4♣を邪魔することはできなかった。案にメイクすると考えても不思議ではなく、実際のプレイは4♦Qに向けてダイヤモンドをリードしてプラス420を獲得した。一方のテーブルではハケットが頑張すぎた。アームストロングは♠Aを示し、5♣のビッドでアナーが不足していることを伝えている。ダブルがかかったのは不運だったかもしれない。3ダウン、マイナス800。久富チームに16IMP、151-131とリードを広げる。

Bd: 55		NORTH	
DLR: S	♥ J3		
VUL: Both	♥ K10763		
	♦ AKJ6		
	♣ K5		
WEST		EAST	
♠ K98	♠ A765		
♥ QJ8	♥ A954		
♦ Q1098	♦ 2		
♣ J107	♣ A982		
SOUTH			
♠ Q1042			
♥ 2			
♦ 7543			
♣ Q643			

Open Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Paul H	Abe	Armstrong	Chen
Pass	1♥	All Pass	Pass
Pass			
Closed Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Teramoto	Jason H	Hisatomi	Justin H
Pass	1♥	Pass	1♣
Pass	2♦	All Pass	

Sがパートナーの1♥にレスポンスすべきかどうかは編集者一同の意見が分かれる所である。我らが剣士達も同様だったらしい。阿部は静かに1♥をプレイしてマイナス200。ジェイン・ハケットは2♦でプラス90を獲得したが、これは久富が♠Aのアンダーリードを選び、寺本がこれに8をプレイしたからである。イギリスに7IMP、138-151。

Bd: 56		NORTH	
DLR: W	♠ A109762		
VUL: None	♥ 8		
	♦ A83		
	♣ K102		
WEST		EAST	
♠ J3	♠ Q54		
♥ J1094	♥ 73		
♦ 1095	♦ KQJ6		
♣ 8764	♣ Q953		
SOUTH			
♠ K8			
♥ AKQ652			
♦ 742			
♣ AJ			

Open Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Paul H	Abe	Armstrong	Chen
Pass	1♣	Pass	2♥
Pass	2♣	Pass	3♣
Pass	4♣	Pass	4NT
Pass	5♦	Pass	6♥
Pass	6♣	All Pass	
Closed Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Teramoto	Jason H	Hisatomi	Justin H
Pass	1♣	Pass	2♥(FG)
Pass	2♣	Pass	3♥
Pass	3♣	Pass	4♣
Pass	4♦	Pass	4NT
Pass	5♦	Pass	6♣
All Pass			

双方のNSが6♣をビッド、♦Kのベストリードでもメイクする可能性があるスラムである。ディクレアラは2人も簡単なラインのプレイは選択しなかった(ダミーでクラブをラフし、♠Kを取り、ハートでダイヤモンドをディスクード)。クラブの危険性が大きく得点するチャンスを提供した。W(マンopp)はコンベンショナル・ビッドである2NTにダブルをかけてハンドの全般的な強さを示し、Eが3♥にダブルをかけた。♠Aをリード、♦Jにシフトするとホールド。ダイヤモンドを続けて♦Aに負け、SもダイヤモンドをプレイしてEの♦Qに負け。トランプのローカードをSが♥で勝ち(Wは♠をプレイ)、最後のダイヤモンドをプレイするとWはスペードをディスクード、Eは♠Aをキャッシュし、Wがスペードリターンをラフしたが、Sが♥Qをリードすると♥10がたたき落とされず。3ダウン、マイナス800。インドネシアに12IMP、14-0。

ジェイン・ハケットはトランプを1枚残して全て走ったが、Wが♣Qを持っていると判断して1ダウン、マイナス50。

阿部も同じプレイを選んだが、トランプを走る内にEがクラブを2枚ディスクード、Wがハートとクラブのショーアップ・スキーズにかかった。Wが♣Jにフォロした瞬間に、阿部はWの最後のカードがハートのハイカードであることがわかり、アームストロングの♣Qを離れさせたき落とし。プラス980は久富チームに14IMP、165-138。

比較的穏やかに3ボードのプレイが進み、イギリスが2IMPを追加して140-165となった所でイギリスチームに一条の光がさす。

Bd: 60		NORTH	
DLR: W	♠ AK6432		
VUL: N/S	♥ Q87		
	♦ A52		
	♣ 3		
WEST		EAST	
♠ Q107	♠ J98		
♥ A64	♥ K1093		
♦ KQJ3	♦ 1064		
♣ AKQ	♣ J106		
SOUTH			
♠ 5			
♥ J52			
♦ 987			
♣ 987542			

Open Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Paul H	Abe	Armstrong	Chen
2NT	Pass	3♣(1)	Pass
3♦(2)	Pass	3♣(3)	Pass
3NT	All Pass		
(1) 5枚メジャー・ステイマン; (2) 4枚♥もしくは3/4枚♣; (3) 4枚♥			
Closed Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Teramoto	Jason H	Hisatomi	Justin H
2NT	Pass	3♣	Pass
3♦(1)	Pass	3♣(2)	Pass
3NT(3)	DBL	All Pass	
(1) 5枚のメジャー無し; (2) スペードの枚数は? (3) 4枚ではない			

オープンルームでは、Wは最高4枚のスペードを持っている可能性があるとの情報を得て、阿部はダブルをかけるのを踏みとどまった。ディクレアラは2人も7トリックを勝ったが、イギリスはプラス300とマイナス100で5IMPを獲得、145-165と20IMP差に迫る。続く2ボードはフラット。イギリスは残る2ボードに運命を託す。

Bd: 63		NORTH	
DLR: S	♠ AK865		
VUL: N/S	♥ AQJ87		
	♦ 6		
	♣ AJ		
WEST		EAST	
♠ 2	♠ QJ9743		
♥ 106	♥ K942		
♦ 9743	♦ K8		
♣ KQ9865	♣ 2		
SOUTH			
♠ 10			
♥ 53			
♦ AQJ1052			
♣ 10743			

Open Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Paul H	Abe	Armstrong	Chen
Pass	3NT	4♣	Pass
Pass	DBL	Pass	Pass
5♣	DBL	All Pass	
Closed Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Teramoto	Jason H	Hisatomi	Justin H
Pass	3♣	Pass	3♦
All Pass			

イギリスは結束力の強いチームである。2ボードごとにチームで1つのスーツを選択し、4人がそのスーツのプレイに全力を傾ける。このボードもなかなかドラマチックだが、彼らの仲間内では不思議なことではないらしい。ジェイン・ハケットは4♣で華麗なプレイを見せてくれたが無念の2ダウン、マイナス200。読者はオークションの意味を理解しただろうか?目を閉じて全神経を集中すれば、もししたら理解できるかもしれない。アームストロングも4♣で華麗なプレイを披露する予定だったが、西の方角に見えるはハハのクラブ、捕らわれの乙女を救出すべく狼狽と登場。アームストロングはプレイの腕を披露できずに終わった。ハハのビッドを偉大な才能の発露と取るか、それとも?可哀想なハハはダウンしてマイナス1400、久富チームは17IMPを獲得して仕上げに入る。ところでお気づきかとは思いますが、実は3NTがメイクする。

久富チームは第4セッションを54-21で勝ち、182-145の素晴らしい成績で決勝戦進出を決めた。ちなみに決勝戦の相手は台湾に紙一重の差で勝ったインドネシア・チームである。

NEC杯決勝-新宿の決闘

インドネシアが1IMPのキャリーオーバーつきで決勝戦開始。準決勝が何らかの未来を暗示しているとするれば、燃える久富チームに勝つためにはこの1IMPが重要となるかもしれない。

1番ボードは同じ2♥のコントラクトでマンoppが寺本より1トリック多く勝ち、インドネシアのIMPはとりあえず2に倍増。

Bd: 2		NORTH	
DLR: E	♠ 1076432		
VUL: None	♥ 87		
	♦ 863		
	♣ K54		
WEST		EAST	
♠ Q9	♠ A85		
♥ J109	♥ A54		
♦ J10	♦ KQ75		
♣ A98632	♣ QJ10		
SOUTH			
♠ KJ			
♥ KQ8632			
♦ A942			
♣ 7			

Open Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Teramoto	Asbi	Hisatomi	Sacul
2NT(1)	Pass	INT	2♥
(1) 3♣へのバベット			
Closed Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Manoppo	Tatai	Lasut	Hara
DBL	Pass	Pass	3♦
Pass	Pass	DBL	3♥
DBL	All Pass		
(1) 良いメジャー+マイナー			

EWのハンドを持って3NTをビッド&メイクする気がないなら、オープンルームで寺本・久富が獲得した110より良いスコアを取ることが合理的であり、かつ正しい。クロースドルームではSの原がフィットのないハートを3レベルでビッド、ラスト・マンoppが大きく得点するチャンスを提供した。W(マンopp)はコンベンショナル・ビッドである2NTにダブルをかけてハンドの全般的な強さを示し、Eが3♥にダブルをかけた。♠Aをリード、♦Jにシフトするとホールド。ダイヤモンドを続けて♦Aに負け、SもダイヤモンドをプレイしてEの♦Qに負け。トランプのローカードをSが♥で勝ち(Wは♠をプレイ)、最後のダイヤモンドをプレイするとWはスペードをディスクード、Eは♠Aをキャッシュし、Wがスペードリターンをラフしたが、Sが♥Qをリードすると♥10がたたき落とされず。3ダウン、マイナス800。インドネシアに12IMP、14-0。

Bd: 4		NORTH	
DLR: W	♠ 953		
VUL: Both	♥ AK84		
	♦ K84		
	♣ Q86		
WEST		EAST	
♠ KQ	♠ 10642		
♥ Q1052	♥ 98		
♦ A10762	♦ Q95		
♣ K9	♣ 10742		
SOUTH			
♠ AJ87			
♥ J76			
♦ J3			
♣ AJ53			

Open Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Teramoto	Asbi	Hisatomi	Sacul
1♦	DBL	Pass	2♣
Pass	2♥	Pass	2♣
Pass	2NT	Pass	3♥
Pass	3NT	All Pass	
Closed Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Manoppo	Tatai	Lasut	Hara
1♦	1♥	Pass	2♦
Pass	2♥	All Pass	

オープンルームではNが1度バスの後にEWを完全にシャットアウトする効果があった。Eは♣Kをリードし、トランプにシフト。NはAであがり、ハートをプレイしたが、WがAを勝って♥K、ハートと続けた。Nはダミーで勝つてクラブをラフし、ダイヤモンドをプレイするという選択技があったが、ハンドから勝ち、ダイヤモンドと続けたのでチャンス。♦Kを勝ってダイヤモンドラフ、ダミーからクラブのローカードをプレイして好調な出だしである。Wは♠Kを勝つて♣Qに打ち込むが、♥A、♥K、クラブとプレイし、2メイクでプラス110。久富チームに9IMP、9-15。

Bd: 5		NORTH	
DLR: N	♠ QJ1043		
VUL: N/S	♥ KJ5		
	♦ A985		
	♣ 5		
WEST		EAST	
♠ K75	♠ 9		
♥ AQ1043	♥ 8762		
♦ J7	♦ K6432		
♣ Q76	♣ AK4		
SOUTH			
♠ A862			
♥ 9			
♦ Q10			
♣ J109832			

Open Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Teramoto	Asbi	Hisatomi	Sacul
1♥	Pass	2♣(1)	4♣
Pass	Pass	DBL	All Pass
(1) ハートフィット、リミット以上			
Closed Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Manoppo	Tatai	Lasut	Hara
All Pass	2♣(1)	Pass	3♣
(1) スペードとマイナー、ウィーク			

田多井のプリエンティブ2♣オープンでは珍しくEWを完全にシャットアウトする効果があった。Eは♣Kをリードし、トランプにシフト。NはAであがり、ハートをプレイしたが、WがAを勝って♥K、ハートと続けた。Nはダミーで勝つてクラブをラフし、ダイヤモンドをプレイするという選択技があったが、ハンドから勝ち、♦Qでフィネスをしついに負けた。ダミーにはエントリーが1つしか残っていないので、Wは安心してクラブをプレイ、Nはこれをラフ、♥K、ハートラフ、♠Qを流したがNに負けて1ダウン、マイナス100。

一方のテーブルではNが1度バスの後にEWを完全にシャットアウトする効果があった。Eは♣Kをリードし、トランプにシフト。NはAであがり、ハートをプレイしたが、WがAを勝って♥K、ハートと続けた。Nはダミーで勝つてクラブをラフし、ダイヤモンドをプレイするという選択技があったが、ハンドから勝ち、♦Qでフィネスをしついに負けた。ダミーにはエントリーが1つしか残っていないので、Wは安心してクラブをプレイ、Nはこれをラフ、♥K、ハートラフ、♠Qを流したがNに負けて1ダウン、マイナス100。第1セッションはインドネシアが53-12、1IMPのキャリーオーバーを足すと54-12と大きくリードして終了。

Bd: 6		NORTH	
DLR: E	♠ Q43		
VUL: E/W	♥ 1064		
	♦ K6		
	♣ K9654		
WEST		EAST	
♠ 6	♠ AKJ10		
♥ J9872	♥ K3		
♦ AQJ3	♦ 98754		
♣ A72	♣ Q3		
SOUTH			
♠ 98752			
♥ AQ5			
♦ 102			
♣ J108			

Open Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Teramoto	Asbi	Hisatomi	Sacul
1♥	Pass	1♣	Pass
2♣(1)	Pass	2♣	Pass
3♦	Pass	3♥	Pass
4♣	DBL	4♥	Pass
5♦	All Pass		
(1) 4thスート・フォーシング			
Closed Room			
WEST	NORTH	EAST	SOUTH
Manoppo	Tatai	Lasut	Hara
1♥	Pass	1♣	Pass
2♣(2)	Pass	2♣	Pass
3♦	Pass	3♥	Pass
3NT	All Pass		
(1) プレ			